令和６年度　衆議院海外派遣　計画書

令和６年７月３日

衆議院フランス及びイタリアにおける決算行政監視等実情調査議員団
団　長　小川　淳也

１．団名
衆議院フランス及びイタリアにおける決算行政監視等実情調査議員団

２．目的
フランス及びイタリアにおける決算行政監視等の実情調査のため

３．派遣議員団

団長	決算行政監視委員会	委員長	小川　淳也（立憲）
	決算行政監視委員会	理　事	中西　健治（自民）
	同	理　事	井坂　信彦（立憲）
	同	理　事	山下　貴司（自民）
	同	委　員	たがや　亮（れ新）
同行	衆議院決算行政監視調査室首席調査員		水谷　一博
	衆議院決算行政監視調査室調査員		宮本　強志

４．派遣期間
令和６年７月１５日（月）から２１日（日）までの７日間

５．派遣国
フランス、イタリア

６．主な調査内容
（１）フランス
① 社会保障政策、環境政策等のフランス政府の政策について地方の行政がどのように国策を実施しているか等を調査するため、ミルマン プロヴァンス・アルプ・コート・ダジュール（PACA）州兼ブッシュ・デュ・ローヌ（BDR）県知事を訪問し、意見交換を行う。

② 離島振興策について調査するため、コルシカ知事を訪問し、意見交換を行う。

（2）イタリア

① アフリカ大陸からの天然ガスパイプラインの活用状況等に関する調査を行うため、関係者と意見交換を行い、関連施設等を視察する。

② 移民政策、難民対策の現状に関する調査を行うため、関係者と意見交換を行う。

③ 地球温暖化対策としてのメッシーナ橋建設計画に関する調査を行うため、関係者と意見交換を行い、関連施設等を視察する。

7．派遣日程（別添）

（別添）航空便等の行程の詳細については、掲載を省略している。

（注）派遣計画書は事情により、内容に変更が生じる場合があります。詳細な内容については帰国後に作成・掲載される報告書概要、報告書を御参照ください。